

# 森づくり通信

No.24

2012年(平成24年) 7月 2日(月)発行 / 金沢森づくりサポートバンク事務局

〒920-1301 金沢市永安町77番地 (金沢市林業振興協議会内)

TEL:076-229-1699 FAX:076-229-1172



平成27年石川県で全国植樹祭開催と決定し、各団体の森づくり活動への取り組みや、学校での取り組みも活発になってきました。

サポートバンクの会員数も増え、合計で37団体4656名のご登録をいただきました。より多くの会員の皆様に、より良い森づくり活動をして頂ける事を願っています。

## 平成24年度 金沢森づくりイベント情報

日程	イベント内容 (予定)	場所
8月 2日(木)	子ども まちなか ウッディアート 間伐材でクラフト作り	金沢市民芸術村
10月 上旬	金沢テクノの森づくり 2012 秋 森林整備活動と森林レクリエーション	金沢テクノパーク
10月 上旬	竹やぶバスターズ② 竹やぶの伐採や森林整備活動	金沢テクノパーク

## 金沢森づくりサポートバンク 登録者募集!!

登録者を随時募集しております。様々な特典が受けられますので、ご登録がまだの方は是非ご登録下さい!

- 募集対象 森づくり活動をボランティアとして参加できる、18歳以上の方で、団体または個人。
- 特典内容 金沢市内で実施する森づくり活動に、人材派遣や森づくりツールの貸し出しなどの支援や会員相互の情報交流を行っています。
- 登録方法 所定の登録申込書にて、郵送またはFAXにてお申し込みください。
- 申込み・問い合わせ先 金沢森づくりサポートバンク事務局まで

※ 登録済み会員の皆様からもPRして下さい、ご協力の程よろしくお願いたします。 ※

## 「金沢森づくりサポートバンク」

<http://www.kanazawa-forest.com/supportbank/>

森づくりイベントの告知や活動報告などを掲載し、道具の貸し出し申請書や会員登録用紙のダウンロードなどできるサイトとなっています。また、これまで電話などでお問い合わせ頂いていた、貸し出しする道具の種類や予約・貸し出し状況が、ホームページ上で分かるようになりました。



# 森づくり活動 実施報告

元気な森林を守り育てるため、森づくり活動を行っています。

森林は、私たちの暮らしを守り、様々な恵みを与えてくれます。しかし、手入れ不足や放置されることで森林は荒廃が進み、その働きが充分発揮できず森の恵みや生物の多様性も減少してしまいます。

大切な森林を守り育てるため、森づくりイベントの開催や活動支援、「企業の森」の取り組みなど、様々な森づくり活動を行っています。

<問い合わせ先>金沢森づくりサポートバンク事務局 または 金沢市森林再生課 TEL:076-220-2217

## 企業の森づくり

企業が取り組む森づくり活動に、活動支援を行っています。地域の方々とも連携して、様々な森づくり活動を行っています。

### 5月12日(土) テクノの森づくり2012 春

金沢市テクノパーク内社員と家族63名が参加し下草刈り、遊歩道整備、広場の掃除を行いました。



金沢産間伐材でテクノパーク内の樹木の名札づくりを行い取り付けました。



### 5月 13日(日) よねざわの森づくり活動

昨年からはじめたよねざわの森整備事業の2年目。遊歩道整備、しいたけ、ひらたけの植菌、ホタルゾーンの整備と盛り沢山。子ども達はネイチャーゲームで自然観察。全員いい汗流しました。



### 5月 18日(日) コマツ栗崎森づくり活動

金沢市栗崎やすらぎの林で昨年植樹した抵抗性クロマツの下草刈りと隣接地の松林整備として枯れ木伐倒見学と枝払い、玉切り搬出作業を行う。新人研修も兼ねて仕事の中でも活かせることを見つけました。



## 活動・イベント

森づくり活動をイベントとして開催し、多くの方々に参加していただいております。また、小学校の授業の一環として行う、森づくりへ取り組みも始まりました。

### 5月19日(土) 竹やぶバスターズ①

金沢テクノパーク隣地で里山に進入した竹やぶの整備をしました。昨年竹に薬剤注入した所の効果も確認してもらい、竹ヤブ整備の意義を説明し作業に入りました。子ども達は親子で竹食器づくりとカブト幼虫探して大喜びでした。



### 5月20日(日) 竹切り隊

金沢市市民協働荒廃竹林伐採モデル事業として、ボランティア団体が協力して若竹の伐採を行いました。若竹を伐採することで荒廃した竹やぶが、元に戻らないようになり健全な里山へととなります。



### 6月 3日(日) 内川源流の森づくり

植林したブナの下草を刈る作業を行いました。小さかったブナも、今では身長を超える程大きく育ちました。作業終了後、親子参加者のチームに分かれフィールドビンゴゲームで楽しみました。







# 森づくり出前講座 実施報告



森づくり活動や森林の講座などに「森づくり専門員」を派遣しています。

森林の役割や森づくりの進め方などについて、森づくり専門員が説明するとともに、森の中での体験学習などを行っています。

例えば小学校の総合学習の時間に森林環境教育や森林の公益的機能についての説明を行う、または森づくり活動の際に現地に出向いて技術指導をするなど、様々なテーマでの出前講座を実施しています。

森づくり出前講座の問合せ・申込みは 金沢市 森林再生課 TEL:076-220-2217 までお願いします

## 4月16日(月) よねざわの森新人研修

5月のグループを挙げての森づくりの下準備と新人研修を兼ねて、現地の確認と雪が融けたばかりの林道の整備を行い、森づくりの意義や森の働きを説明し理解を深めてもらいました。



## 5月27日(日) 玉家の森づくり活動

玉家建設の社員と家族、玉家で建てた施主家族150人が参加し森づくり活動を実施しました。

ナラの木も大きくなり気持ちいい森になってきました。森には炭窯があり森の循環が出来るようになっていました。



## 5月12日(土) 金沢市校下婦人会連絡協議会

「友情の丘」植林地の手入れとしてクズのツル切り撤去、現地で裁断した枯れススキを植栽木の根元に散布被覆を行い、コナラと桜を植樹し、シンボル木のヤマボウシの整備を行いました。



## 5月31日(木) 不動寺小学校(北の森)

まず教室で木を伐り利用する事が、健康な森づくりにつながることを授業で学び、今年3月に植菌したしいたけのホダ木の本伏せを、行いました。

教室では「緑のダム」の実験をして理解を深めました。



## 5月26日(土) 小将町中学校 植林地作業

創立記念行事として市内で唯一学校林がある小将町中学校が、今年も全校生徒277名を対象に植林地の整備を行いました。新たに植樹も行い環境保全への意識を高めました。



## 6月14日(木) 犀川小学校紙辰巳いたやの森

犀川小学校の6年生45人が昨年植樹したコナラやイタヤカエデの下草刈りと補植を、グループに分かれて行いました。

整備した森には、里山のシンボルのササユリも満開で迎えてくれました。



## 森林 豆コラム 「ささゆり」

最近出前講座として植樹地や里山へ行く機会が多いのですが、よく管理されている所ではササユリの可憐な花が迎えてくれます。

ササユリは里山のシンボルとして、増やしてゆきたいという思いで、植栽を進めている団体も多いようです。

医王山では日本ササユリ会の皆さんが、総合案内所横、森の教室周辺植栽され、ササユリの咲き誇る医王山にしたいと努力されています。

また、能美の里山では、松任翠星高校がバイオ技術でササユリを育て、能美の里山ファン倶楽部と協働で里山に植栽しています。

皆さんもご存知でしょうが、ササユリは種で繁殖します。種から芽を出し花が咲くまで成長するのに、数年間は地面に光が当たる状態が必要とされています。

それだけに里山で見かけるという事は、市民の皆さんの自然に対する意識が盛り上がり、里山の整備が進んできた証拠だと思えます。

ところで、ササユリを自宅で育てたいと思っても継続して育たないと言われています。ササユリは自然の野山にあってこそそのササユリですね。



### 金沢産材利活用サイト「かなざわ産使っまっし」

<http://www.kanazawa-forest.com/kanarin/>

「金沢産材を利活用することで金沢の森を守る」ことがよく分かる内容になっています。

金沢産材の紹介や森林の働き、活用事例や製品紹介などの情報が掲載されています。

ぜひご覧下さい。



### 編集後記 「よろしくおねがいします」

この度金沢市森づくり専門員として着任しました加藤八郎 と申します。

どうぞよろしくお願いいたします

森づくり里山活動を通して市民の方々や子供達と楽しく仕事が出来ればうれしいです。

森づくりは一朝一夕で出来る事ではなく、それ故いかに継続して活動が出来るかが重要になってきます。また、市民の方々の森や里山に対する関心が、継続への力になってゆくと思えます。

私自身も諸先輩方に比べれば知識もパワーも不足していますが、一つ一つ学びながら精一杯がんばりたいと思いますのでご協力をお願い致します。

金沢市森づくり専門員 加藤 八郎

